

## METTS NEWSLETTER

教職課程センター・地域学校教育センター

## 特集 2022年度教育職員免許状交付式

3月15日(水)、2022年度学位記授与式終了後、本学教職課程センター主催の「教育職員免許状交付式」が行われ、高野敬三教職課程センター・地域学校教育センター長から、日本語学科15人、英米語学科16人、中国語学科1人の計32人の卒業生に教育職員免許状が交付されました。

また、現役で教員採用試験に合格した方たちにMETTS賞が贈られました。

交付式には卒業生の保護者や教職課程を履修する1, 2, 3年生、本学教職員も参加して、卒業生の新たなスタートを祝福しました。卒業生代表スピーチでは、日本語学科の小林恵奈さんから「教職のメンバーと一緒に学べて楽しかった。METTSの先生方のように立派な教員になれるよう頑張ります」、英米語学科の君塚翔伍さんからは「辛いこともあったが、先生方の手厚い指導や仲間との切磋琢磨があって乗り越えることができた」という言葉がありました。最後に教職課程の教職員から、はなむけの言葉が送られました。Spread your wings and inspire the future!

卒業生の皆さんが、未来に向けて羽ばたき活躍していくことを願って

います!



## METTS 賞受賞おめでとう!

今年度、みごと現役で教員採用試験に合格した皆さんに“METTS賞”が贈られました。受賞者は以下のとおり。

君塚 翔伍さん(千葉県高等学校英語)、小林悠太さん(同特別支援学校)、佐藤向日葵さん(同高等学校英語)、鈴木歩さん(東京都中学校英語)、関野玲佳さん(同中学校英語)、橋本ありささん(同中学校英語)、武藤美優さん(群馬県中学校英語)

お祝いのために駆け付けた後輩の学生たちにとって、大きな励みとなりました。

この4月から正規教員として活躍される皆さん、頑張ってください。



日本語学科卒業生 伊藤浩志さん



英米語学科卒業生 佐藤向日葵さん

## 久しぶりの勉強合宿

3月7日(火)から11日(土)まで、勝浦セミナーハウスで、教職課程を履修している学生が前期(日本語学科9人)、後期(英米語学科11人)それぞれ2泊3日の勉強合宿を実施しました。

新型コロナウイルスの影響で3年ぶりの実施となった合宿ということもあり、初めてセミナーハウスを訪れる学生が多くいました。海に面した美しい景観と落ち着いた環境の中で、お互いに励まし合いながら、将来、教員になるという夢を実現させるため、切磋琢磨しながらの勉強漬けの3日間でした。

参加した学生は「これほど集中して勉強に取り組めたのは初めて」「仲間と学習することで緊張感が持続して充実した時間が送れた」「これからも勉強する習慣を継続して7月の教員採用試験まで努力を積み上げていきたい」と語っていました。



集中! 真剣! の自学自修の風景

## 海外研修～ウーロンゴン大学研修～

教職履修学生を主対象とした海外研修が3年ぶりに行われました。

研修先はオーストラリア、ニューサウスウェールズ州の中心地シドニーからタスマン海沿いに約85キロ南下した港湾都市ウーロンゴンにあるウーロンゴン大学です。

日本語学科からは4年の田中愛唯さん、3年の大橋瑠織さん、茨田真愛さんの3人、英米語学科からは4年の佐藤向日葵さん、椎葉晴斗さん、武藤美優さん、3年の上原二葉さん、内山瑞貴さん、川元麻衣さん、桑原百蘭さん、児島晴香さん、真野香波さんの9人、合計12人が研修に参加しました。引率者は教職課程センター百瀬美帆教授（前半）、金子義隆教授（後半）でした。

2月18日早朝に出発、2月19日にシドニー国際空港に到着。大学からの出迎えのバスに乗り1.5時間ほどでウーロンゴン大学に到着するとすぐに、学生たちはやや緊張の面持ちで各ホストファミリー宅に分かれていきました。

2月20日（月）から24日（金）までの第1週目及び27日（月）は、本学学生のみで”Fear（恐れ）”をテーマに、聞く、読む、話す、話し合う、書くの5つの技能をふだんに使う授業を受けました。参加者のほとんどが卒業後は語学教師の道に進むことから、すぐにでも使える指導法のヒントを学ぶことができました。活動のまとめとして発表したドラマは笑いにあふれ、担当のグレッグ先生から、“Good actors!”と賞賛されました。

日本語学科学生は24日に現地の公立ハイスクールで日本語指導の様子を参観し、中学生と交流しました。

2月28日（火）から3月3日（金）までの第2週目は、他大学の日本人学生と合同の3クラスに分かれ、午前中には英語授業、午後にはより高度な授業を見学したり、オンライン授業でアボリジニ文化を学んだりしました。

最終日には英語クラス担当者から修了書が授与された後、ピザパーティーで研修修了が祝われました。

平日の授業後でもホストファミリーと近くのビーチに出かけるなど、ウーロンゴンの自然を満喫することができました。また、2月25日（土）には、参加者全員が現地のローカル線を利用して大都会シドニーを観光し、たくさんの思い出を作ることができました。そして、家族の一員として接してくれたホストファミリーへの感謝も参加者の心には、深く刻まれたことでしょう。



終始笑いの絶えなかったグレッグ先生の授業



研修会修了書授与式を終えて記念撮影



有名なオペラハウスをバックに



キャンパス内でのBBQランチ

アゴラ活用状況（人）	
2月	202
2018年からの延べ数	58,559